

平成 フォーラム

2015
夏

No. 32



徳島の夏がやってきました!!

徳島市阿波踊り初日の8月12日、今年も体育館にて平成夏祭りを開催しました。

今年はゲストに、囃子大倉流大鼓方能楽師の大倉正之助さん、ケーキ屋ケンちゃんなどのドラマでお馴染みのタレント・宮脇健さんをお迎えしてトーク&ライブで盛り上がりました。

その後は、平成連が阿波踊りを披露し、患者さんや施設の入所者さんも聞きなれたお囃子に胸を躍らせている様子でした。

夜には、タレントのひかる一平さんをはじめ伝説のプロレスラー・力道山の奥様である田中敬子さんも加わり、徳島市役所演舞場・紺屋町演舞場へ病院職員約200名が日頃の制服を浴衣や法被に着替えて踊りこみました。

新人職員にとっては短い期間でしたが、この日のために、皆仕事終わりに練習に励み、観客の皆さんの声援を受けて、その成果を發揮できたと思います。

来年も職員が一丸となって徳島の街に笑顔と元気をいっぱいお届けしたいと思います。

NEWS!!

病院見学会

下記職種で当院への就職を希望する方を対象に、病院見学会を開催しています。

【対象職種】

正・准看護師 社会福祉士 介護福祉士
理学療法士 作業療法士 言語聴覚士
診療放射線技師 臨床検査技師



見学会では、病院だけでなく敷地内施設の見学もしていただき、対象職種の先輩への質問や相談時間も設けています。

次回開催日 10月24日(土) 10:00~12:00

参加ご希望の方は、事前に博愛記念病院人事課までお電話かメールにてご連絡ください。

電話番号：088-669-2166 (人事課・岩朝)
E-mail：hmwjinji@star.ocn.ne.jp

講演会のご案内

参加費無料
県民公開学術研修セミナー

第107回

乳がんの最新治療
～チーム医療と病診連携の重要性～

講師 徳島大学大学院医薬学研究所
胸部・内分泌・腫瘍外科学分野 教授
丹黒 章 (たんこく あきら) 先生

日時 平成27年9月29日(火)
18:30~19:30/18:00開場

場所 博愛記念病院 5階講堂

主催 一般財団法人 平成学術振興財団

※整理番号が必要です。事前に下記お問い合わせ先まで電話/FAX/メールにてお申し込みください。

次回予定 平成27年10月13日(火)

『(仮)最新の内視鏡検査について』

平成横浜病院 消化器内科

田中 耕平 (たなか こうへい) 先生

詳細はWEBで

www.hakuaihp.jp



皆様のご参加
お待ちしております。

お問い合わせはこちらまで

☎ 088-669-2166 📠 088-669-3362 ✉ info@hakuaihp.jp

医療法人 平成博愛会



- 健診センター
- 平成デイセンター
- 平成在宅介護支援センター
- 平成ヘルパーステーション
- 訪問看護

〒770-8023 徳島県徳島市勝占町惣田 9
Tel.088-669-2166 Fax.088-669-3362

- 介護老人保健施設 平成アメニティ
- 〒770-8023 徳島県徳島市勝占町惣田 17-1
Tel.088-669-0151 Fax.088-669-0995

社会福祉法人 平成記念会

● ケアハウス エルベ
〒770-8023 徳島県徳島市勝占町松成 46
Tel.088-669-2228 Fax.088-669-2477

- 介護老人福祉施設 ヴィラ勝占
 - グループホーム 勝占
- 〒770-8023 徳島県徳島市勝占町松成 43-1
Tel.088-669-3610 Fax.088-669-2236

- 住宅型有料老人ホーム レジデント勝占
- 〒770-8023 徳島県徳島市勝占町松成 50-1
Tel.088-669-5858 Fax.088-669-2236

日本医療機能評価機構認定
(平成 24 年 10 月更新)

働きやすい病院評価事業認定
(平成 19 年 3 月)

基本理念

絶対に見捨てない医療を提供します。

基本方針

- 1、患者様にとって最善の医療を提供します。
- 2、生涯を通して充実したりハビリを行います。
- 3、救急告示病院として 24 時間 365 日受け入れします。
- 4、最新医療技術とチーム医療で安心な在宅療養を支援します。
- 5、予防医療・入院治療・介護福祉の総合センターとして地域を守ります。

看護の日

21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を私たち一人一人が分かち合うことが必要です。



こうした心を、老若男女を問わず誰もが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により「看護の日」が1990年に制定されました。

毎年5月12日（フローレンス・ナイチンゲールの誕生日）を含む週の日曜日から土曜日までが「看護週間」です。

博愛記念病院では、5月13日に外来ホールにて「看護の日」のイベントを行いました。

AED講習、阿波踊り体操、血圧・血糖・尿定性などの測定や、日本糖尿病療養指導士による糖尿病指導や医療相談を行いました。

当日は、外来通院患者さんを中心に30名ほどが参加され、最初のAED講習ではなかなか積極的に行えなかった方も、阿波踊り体操では元気よく体を動かされていました。

測定コーナーや相談コーナーでも大勢の方の参加があり、健康に対する意識の高さがかがえました。



病棟紹介

2病棟（回復期リハビリテーション病棟）を紹介します。

疾患によって入院日数が変わります

回復期リハビリテーション病棟の紹介

脳卒中や骨折後などの患者さんが、生活での自立や社会復帰を目的としたリハビリを集中的に受けることができる病棟です。

ベッド数は30床（多床室・個室）で、一人あたり1日2時間以上のリハビリを365日体制で提供しています。リハビリ職員による夜勤も導入しており、起床から就寝までの全ての日常生活動作にリハビリ職員が係り、身体機能の回復を目指しています。

次号は、3病棟（医療療養病棟）を紹介します。



第11回平成医療福祉グループ学会

6月20日（土）兵庫県立淡路夢舞台国際会議場にて、「職員全体の学習就業意欲を高める」「全国学会などへの発表成果に繋げる」「多職種間で最新医療福祉情報を共有すること」を目的にグループ学会が開催され、当院を含む平成医療福祉グループの各病院・施設から様々な職種の約500名が参加しました。

特別講演では、東邦大学医学部 医療政策・渉外担当特任部門教授 小山 信彌先生をお招きし、『DPCの基礎知識 ～DPCデータの意味～』と題して、「DPCの概要からDPCにおける考え方」を詳しくご講演いただきました。

職員による一般演題発表では、合計142演題の応募があり、その中から選考された60演題の研究発表がありました。当院からは、医師、薬剤師、リハビリスタッフ、社会福祉士、事務の合計8名が発表しました。

薬剤師の藤本 隆史さんの『多剤内服薬の改善に向けた取り組み』が最優秀演題、理学療法士の矢和田 祐輔さんの『ロボットスーツHAL®と動画解析ソフトを用いたリハビリ効果の検討』が優秀賞して選ばれ表彰されました。

今大会は、例年にも増して一人一人が日頃の職務に対して真剣に取り組んでいる発表演題が多く、会場にいた参加者も熱心に耳を傾け、活発な質疑応答があり有意義で実りのある学会になりました。



栄養科通信★夏の暑さに負けない身体をつくる食事

夏バテの症状は？

「食欲がない」「体がだるい」「眠れない」「疲れやすい」「無気力」「イライラ」等、夏の暑さからくるこれらの体調不良をまとめて夏バテといいます。

夏バテの要因は？

- ① 高温多湿による体力消耗
- ② 汗などによる水分・ミネラルの喪失による脱水
- ③ 寝苦しい熱帯夜続きによる睡眠不足
- ④ 欠食や偏食による栄養バランスの崩れ 等です。

夏は暑くて食欲が無くなるため、欠食しがちになります。また、食事あっさりしたものばかりに偏り、栄養バランスの崩れが起こりやすくなります。

食事から夏バテの予防をしましょう！

♪「ちょっと足そう」の一工夫♪

夏に食べたくなる素麺やうどんをそのまま食べるのではなく、ハムやゴマ、ネギ、きゅうり、海苔、卵等の食材を足して食べるようにすれば、手軽に栄養バランスを整えることができます。

素麺やうどんに限らず、様々な食事にこの一工夫を取り入れてみてください。



ちょっとした一工夫を毎日の食事に取り入れて、夏バテに負けない体をつくりましょう。